제33호　1909. 2. 13.

明治四十年十二月二十日第三種郵便物認可（日曜日及祭日の翌日休刊）明治四十二年二月十三日（土曜日）第三十三號（一）

京城新報

●平壤小觀（下）

▲小社會の平面觀

平壤大同館に於て記之　京城　冬城生

（三）平壤『サラミ』の迷信…卑近の一例

平壤『サラミ』は劣等なる宗教に支配せられて居る箇は單に平壤のみには限らぬが其幼稚なる宗教が如何許り韓國の社會開發に害毒を與へつゝあるかは今事新らしく我輩が喋々する迄もない事だが在韓本邦の宗教家と稱するものは少し『サラミ』の傳導に一機軸を出して貰ふ譯には行くまいか

牡丹台の上に登て眺望すると平壤市街は宛然船の形になつて大小の家屋は舟中の人の如くに見ゆるので平壤『サラミ』は市中に井を堀れば舟底に栓を穿つと同樣必らず其舟は覆沒し平壤市街は大同江の水に納せられて衰微するを免れないと云ふ樣な事で市人は從來決して市中に井を堀らず遠近皆大同江の流水を酌で用を辨して居るが近來邦人の増加するに從ひ何處も彼處も井だらけとなつたので市民は非常に憂慮して居るとの事だ

又牡丹台の一角大同江支流の廻る處一島嶼ありて恰かも婦人の陰部の樣になつて居る市人は平壤に女が多く生れるのは天が此島を保護するのだと云て居る舟の形陰部の形まさか改造も出來まひが

（四）平壤『サラミ』の勇敢…後世恐るべし

箕子が都したと云ふ頃の平壤『サラミ』は頗る獰猛で丸で獅子か熊かの樣だつた相だ箕子は之を憂ひ『サラミ』の心を柔和ならしめんとして一法を制定した夫れは一般に素燒にした陶器の冠り物を用ゆることゝし若し喧嘩口論して其冠り物を破損したら嚴刑に處すると云ふ樣な滑稽な律令だ夫れと前後して各戶に楊柳を植へさしたと云ふの畢竟獰猛なる人心を和らげんとした苦心の結果である箕子の滑稽な律令は名案であつた其後段々平和な社會となつたと云ふことだがまだ〳〵三韓の頃迄は隨分猛惡な元氣が保たれてあつた常に北の方滿人と戰ひ南の方扶餘と戰つて敗れを取らぬ其慓悍の氣象續て今に至り南部各地の『サラミ』に比ると一般に元氣がある從來の韓兵中でも平壤兵と云つたら全韓中の粟ら者であつた

今回の奉迎に平壤及地方各部より六千餘の學校生徒が集まつたと大木道書記官の話であつたが之等の生徒が各々列を揃へて市中を練り廻つたが一齊に黑服を着け國旗を右手にして其活潑な擧動は南韓地方の學生の比でない夫れに一つ我輩が異樣に感じたのは南韓地方では各戶日韓の國旗を交叉し學生に至る迄日韓の國旗を携へて居たのが平壤では日の丸旗丈は持たぬ聞けば義州迄でも學校教師が日本の國旗を持たせる理由がないと云て拒んだ相だ實に頑迷無禮な振舞でないか之等の學生が漸く文明な教育を受け頭腦が妙に大きくなり過ぎたら最早日本の御世話にやなりませぬと云ひ出しはすまいか後世恐る可し否寧ろ喜ぶべき現象である（完）

寄書

●過ぎたるは猶及ばざるが如し（上）

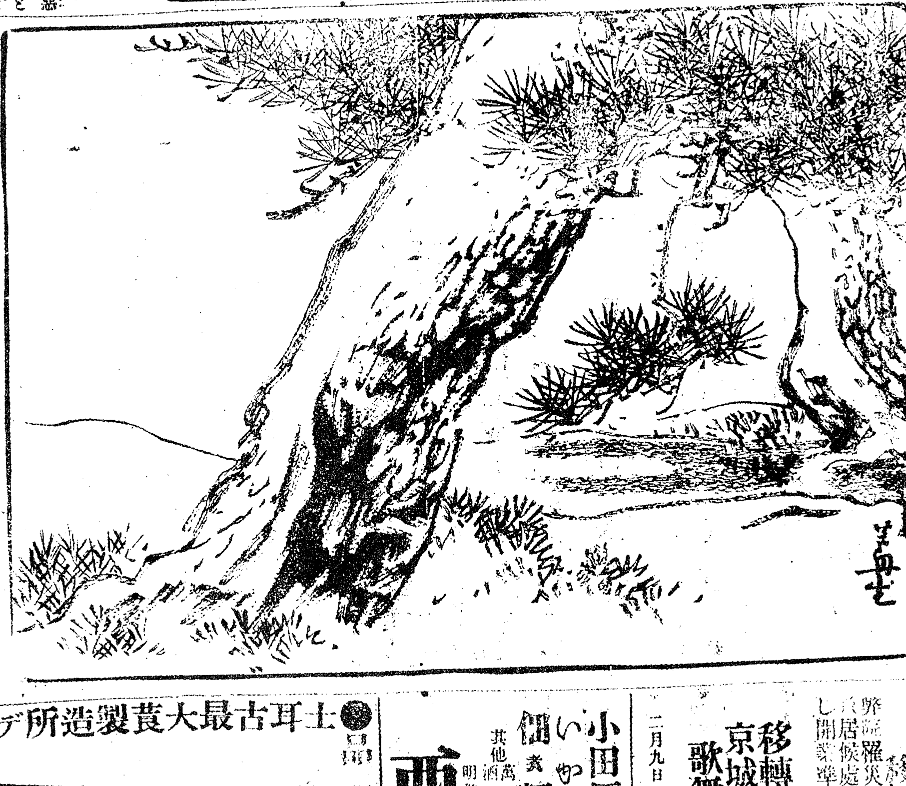
二十四乘生投

伊藤公爵の統監と長谷川大將の軍司令官と京童謠て曰く朝鮮に過ぎたるもの三つあり佐藤博士の大韓醫院長と大日本憲法の編制者東洋の大政事家を以て自ら任ぜらるゝ大勳位公爵七十の老軀を提げて猫額大の朝鮮に統監となる實に過ぎたるものゝ隨一なり威風堂々幾萬の貔貅を滿洲の野に叱咤して唯其名を聞くも猶能く兒の泣を停むる當年の鬼將軍暴徒と稱する烏合の草賊に對す是又實に過ぎたるものゝ最たり天下の名手斯界の泰斗死せるを活し枯骨に肉つくるも敢て難しとせざる佐藤博士草根木皮の域を脫せざる未開半化の人種に臨む是又甚だ過ぎたりと云ふへし京童の風諸大に首肯かるに足る今や長谷川將軍已に去り佐藤博士將に去らんとし伊藤統監亦去らんとするの噂あり而して將軍去つて暴徒今猶鎭定するに到らず將軍の威望よく宮中を壓するも其暴徒に及べる効果は甚だ微々たるものに似たり佐藤博士去らんとして既に院長を辭す大韓醫院は馬頭山上巍然として雲表に聳ゆ瀕死の韓人を驚かすに足ると雖も院內の整理一般醫術の普及果して能く自他を滿足せしめしか起死回生の妙手其德化の及ぶ處甚だ大ならざるを憾みとす

佐倉宗吾（四）

眞龍齋貞水講演

長四郎年齡は弱いが、なか〳〵どうして器用な者で確乎して居りまして、梯子をやつと掛けて、ズン〳〵登つて往て、甍間見て置いた雀の巢へ手を突込んで、双方の手へ雀を摑つたから摑まることが出來ない、足で蛇を取て、お尻を滑らせて降りて來て、而して梯子の桁へ、足を宜い合工に懸けやうとすると滑つたから堪らない、コロ〳〵ツと落ちて、ズシーン、チユーン、ウ、ウームの物音。さあ驚いたのは御臺樣、御付の女中方、これは大變、何事であるかと、一同お手燭をお點けになつて、薙刀などを携へ狼藉者でも忍び入りはせぬかと、雨戶を繰て能く〳〵御覽になると、長四郎が落ちてゐる、チユ〳〵ツと云つたのは、落ちた時力がはずんで、擦り潰した時の雀の聲、ウーームと云つたのが、それから氣絶した、惜で、此時初めて怪しげな物音が聞へ…ら、一同が御…でござります、夫から漸く長四郎を擔ひ込んで、活を入れ氣付を服ませると、漸う眼を開いて 長「恐入りました」すると御臺樣が處へ御出ましになつて 臺「其方は長四郎ではないか 長「ハイ 臺「何者から賴まれて、屋根へ登つたか 長「ハイ、私が幼い內、欲しく存じまして依て、此雀を捕りに參りました 臺「イヤ然うではあるまい、其方は竹千代から賴まれて往たのであらう 長「イ、エ、左樣な事はござりませぬ、私が欲しく存じまして捕りに參りました、希か御許しを願ひます 臺「如何いたしたのぢや 長「ハイ、双方の手に雀を握りまして、足で蛇を取り、お尻を滑らせて參りまするど、お梯子へ足を懸け損なひまして落ちましてござります 女中「お長四郎殿、御臺樣の御前で白狀なさらぬと利益に成りませぬ、皆な申し上げて御仕舞ひなさい 長「申し上げ度も、私が欲しくなつて捕りに參りましたので、外に仔細はございませぬ 女「イヽエ、竹樣に仰付けられましたのでございませぬか 長「決して左樣な事はございませぬ 臺「左樣な強情を申すと、今夜は窮屈袋の內に入れますぞ 長「何の中へ御入れ遊ばしましても確かに私が欲しくて捕りに參りました」何うも幼年でございますけれども、竹千代樣から賴まれたと云ふ事は、決して申さぬ、此窮屈袋と謂ふのは、非常の折柄に、御子廻りの御道具や何か容れまする、皮で出來た大きな袋で大人の一人ぐらゐ入れるもので、此中へ何でも容れて巾着のやうに成て居るから其口を締て、彼女中がズル〳〵曳ずつて往くのでありまする、長「袋へ容れると言はれたか 長「なぞ御免下さいまし 臺「イヤ、白狀せぬ、此方が御梯子の眞中へ乘下げるが宜いか 女「サア長四郎殿、苦しければ申し上げて御仕舞ひなさい 長「イエ、苦しくも何ともございませぬ、却て動いて面白うございます 臺「然らば入れて遣はせ」到頭袋の中へ容れられました、梯子へ乘下つて、ブーラ〳〵搖くから、好い心持になつて、其內にゴーウツ〳〵と鼾の聲、之を御臺樣御聞き遊ばして 臺「ても強情な奴、今宵だけ斯うして置くが宜しい」其まゝ下げて、女中は一同御退きになる、二代將軍樣は、お伊豫の方と此夜は御添伏でございます、上「過ぎし醍醐の花觀の折、其方が未だ獨身で居りし頃はの、女ばかりの花觀の節の內、子が駈入つたるより、互に思ひ懷はれて、斯う云ふ交情となりしも、今となりては昔の夢、どそつと此方へ參つたが宜からう」など、御話しして居らつしやると、眼を覺した長四郎が 長「イヤー、斯りや驚いた、エヘン」大きな聲で袋の中の咳拂ひ、將軍びつくり遊ばし 上「誰か居るではないか 臺「ハイ長四郎でございます、今日御屋根に登りまして、余り小供に稀なる惡戲を致しましたに依て、懲戒のため、袋の中へ入れ置きましてございます 上「左樣か」



廣告

移轉廣告

弊院羅災後小川勝平氏方に避難罷居候處本日左記の場所に移轉し開業準備中に付此段廣告候　敬具

移轉場所　京城旭町一丁目　歌舞伎座前

二月九日　院長　安東貞一郎　安東病院

小田原名産漬物類　いかつを鹽辛　佃煮類　東京澤庵　其他萬漬物酒醬油　卸小賣

明治町一丁目四ツ角　西山商店

●品質精選●

●トルコ煙草直輸入●

土耳古最大最貴製造所デーエス、パチリス會社

●風味好良●

インペリヤル　紙卷金口　千本入
スルタン　同　二十本入
ハノム　同　廿五本入
ローヤル　同　十本入
ジヤーバン　同　百本入
パサー　同
アリストカラ　同
ハイライフ　キクロル
アマシース　紙卷
エキストラーフアイン　同

各種新荷着

右御小賣ト共ニ低廉ニ販賣致候

仁川代理店　仁川港本町角　穎原兄弟商會

京城本町四丁目角　デーエス、パチリス會社出張所

シガー・ズドウ酒・ブランデイー・洋菓子・藥物カン詰類

シガレツト・シヤンピン・タ井スキー・キリンビール・タンナンス

卸小賣　洋酒食料品　洋煙草類　歌米雜貨

直輸入商　京城本町二丁目　土至

本店　電話二四八番

京仁間に於ける大日本麥酒會社製品麥酒は當組合の一手輸入に係り個人販賣店に於て無斷輸入するを得ざる內規に有之候然る處近來二三新聞に捏造も甚敷無根の記事を掲載するあり是等は何人かの中傷に出でしものと信ぜられ候從而目下の貯藏品は純良佳味最も衛生に注意せし製品而已に候御懸念なく一層の御愛飲を賜り度奉希候

京仁麥酒販賣組合

待合貸席　月の家　京城本五丁目日ノ出入町番地

平山牧場（の大發展）（ごらん）

乳を飲むなら平山の　乳は濃厚で脂肪に富む　顧問獸醫の監督で　飼養管理に週到ぞ　乳の定量定質の　檢査は日日に怠らず　蒸氣消毒實行し　質は純良無害なり　愛顧諸君に報んと　配達敏速に　正直にして勉強す　飲めよ平山牛乳を

京城大和町一丁目　電話一三三

仁川線　北行
釜山線　北行
連絡船　下ノ關發　釜山着
義州線　南行

京城新報

移民問題

東拓の活用

從來帝國政府は移民問題に就て一定の方針なく所謂後援主義也、北米に於て風向き惡しければ南米に移り、南米に於て排斥を受ければメキシコ加奈陀に向はんとする等只其日々々の風次第と云ふが如き觀ありき、今や到る處に日本移民の排斥を受くるに至り漸くに覺醒して滿韓に集中の說を唱ふるに至れり、然れども之れ唯聲言するに止りて實際に之を斷ずるの施設なし、小村外相は移民問題に關し帝國議會の質問に答辯して曰く、日本移民を歡迎せざる所に强て之を送るに及ばず、殊に移民を分散するは帝國の利益にあらず故に帝國政府は滿韓に集中するの方針なり云々と、要するに此答辯は窮餘の遁辭なり、何となれば滿韓に於ける移住邦人の現狀及其政策に於て未だ其傾向なければなり、然り窮餘の遁辭なりと雖も政府にして此考ありとせば甚だ喜ぶべき事なりとす、余輩は既に七八年前に於て之を主張したりき、南北アメリカやアフリカに移民を送るは所謂棄民にして帝國の利益に非ず、大切なる人口を遠く海洋を超へて分散せしむるは策の得たるものに非ず、現在帝國の國力にては遠く太平洋を超へ或は印度洋を超へて殖民地を持つ能はざるなり、若し强て帝國より進步せる文明國に移民を送るとせば唯其國に貴重なる人口を吸集せらるゝに過ぎず、時に國家の權義として貧民を送るの有功なる場合なきに非ざるも眞に國家の利益たること尠し、惟ふに小村外相の答辯は米國に於ける排日問題を避る苦しき辯解なるも滿韓に移民を集中すると云ふてとは將さに當を得たるものなり、然れども如何にして之を集中するかの方案に至りては更に定らざるものゝ如し、滿韓に於ける移民政策の現狀は如何、不可思議にも却て排斥の傾向を現はすことあるに非ずや、政府者は曰く、其集中の方法として東拓會社に補助金を與へて之を爲さしむと、之れ餘りに好適辯と云はざる可らず、諸外國に送る移民を纏めて滿韓に集中するに僅々三十萬圓の補助金を以て之を爲し得べしと思ふや、斯の如きは東拓會社に少許の補助を與ふるを名として議會を瞞過するの手段に過ぎざるか、之れ恰もポーツマス談判に於て償金の取れざる外交の拙を蔽はんが爲に撫順炭礦の非常に有利にして大寶庫の如く吹聽したると同一筆法に非ずして何ぞ、桂內閣の移民方針及統監府の方針が定らざるも帝國議會が如何なることを議決するとも帝國に於ける人口の增殖は事實なり、過剩の人口を他に移殖せざる可らざるは實際の問題なり、國力の足らざる爲に海外に於て我移民の排斥せらるゝも事實なり、さらば之を解決するには滿韓の外ある可らず、さら務に韓半島は手近にして容易に行はるべし、過剩の人口を韓國に移すことは最も急務の事たるなり、之が爲めに於ては政府者の言へるが如く東拓會社に當らしむるを便宜とす、然れども現在の如く僅々三十萬圓の補助を受くる外何等の便宜なき營利を主とする東拓會社にては到底此大任に當る能はざるなり、政府は宜しく尙一層の特典を東拓に與へ以て同社をして邦人移殖に付大に盡すところあらしめざるべからず。

桑港電報

▲排日案と宣言

加州商業會議所はカリホルニヤ州會の排日案を以て中央政府の權限を阻害するものとし國家に不忠の所爲なりと宣言せり

▲排日案の否決

加州下院は十日日本學童隔離案を再議し三十七に對する四十一にて同案を否決す右は大統領の政策勝を占めたるものにて各地の排日派に致命傷を與へしものなり（以上十日發東京經由）

東京電報

▲紀元節の祝典

紀元節宮中祝典の勅語に對し桂首相の答辭あり英國大使は國交の親厚を望ませらるゝ聖意に對し感激の奉答をなす

▲憲法紀念祝典

日比谷公園に開催されたる東京市の憲法紀念祝典は來會者非常にて市中は雜踏を極め各戶裝飾を施し花火揚り提灯行列あり歡聲溢る

▲兩院の憲法祝典

貴衆兩院の憲法祝典は兩議長の祝辭桂首相の式辭あり來會者數千に達せり

▲皇室令の發布

皇室令を以て登極禮、攝政令、立儲令、皇室成年式令公布さる（以上十一日發）

▲豫算委員總會

豫算委員總會は政友會案の通り通過せり（十日發）

雜報

●學部諸官制改正

本年度豫算增額の結果學部の官制中改正せらるゝものある事は既報の如くなるが愈々本日の官報を以て發布せられたり其の內容左の如し

一、學部本廳　敎科書編纂及び檢定事務に從事せしむるため編輯官二人編輯補三人を新設する事

學部主事六人を增置する事

一、學部直轄學校及公立學校の敎授は奏任に限りたるを判任にても相當の資格あるものは敎授となす事

一、師範學校擴張の結果敎授及び副敎授八人なりしを十四人に學監二人を五人に訓導及副訓導の六人を七人に又平壤日語學校敎授及び副敎授四人を六人に增員する事

●横斷航路運動

元山又は清津港と本邦敦賀の間に於る日本海直通の交航路の開始を希望し居れる事は既報の如くなるが愈去る七日を以て鏡城、會寧、清津三府邦人約五百餘名清津に會合し速成を期する決議を遂げ同時に東京の代議士に向つて全權委員の電報を發し尙は大阪外一名の上京委員を東京に派し運動中なるが三浦代議士は去る九日の[illegible]

●統監更迭說

伊藤統監退きて寺內陸相代はるべしとは豫ての噂なるが統監今回の歸朝に就て又たもや同風說を繰返せり傳者は更らに曰く寺內にして後任を襲げば根本的に對韓策の一變を生ずべく同時に曾禰副統監も亦た其印綬を解くべし云々と山縣系が今日の所謂統監政治に慊たらざるは事實なるも如何にして藤公を敬排すべきか近來の觀物なりと万朝報は報せり

●無煙炭の輸送

德山海軍煉炭所に對する平壤無煙炭本年度の供給契約高は三万噸なりとの事なるが右無煙炭の輸送受負に就き世間兎角の評ある例の秋田某と泰大倉組の手代として秋田某と同僚たりし林礦務所長との間に默契あるものゝ如く傳ふる者あれ共農商工部當局者は此際世人の思惑に顧み本年度の輸送契約は從來の指名入札を廢して公入札となすとの事なれば何人と雖も有資格者は此際入札に加わることを得べしと云ふ因に無煙炭の採掘費が目下の如く一噸塊炭にて六圓粉炭にて四圓五十錢を要するは全く平壤礦務所の役員等が石炭採掘に關する智識を有せざるが爲なるを以て當局者は近々礦務所の組織を改め役員を入替るの方針なりと云ふ

●討伐行賞部隊

韓國暴徒鎮壓行賞に關する今回の行賞は期限を暴動の大半鎮壓せし昨年十月と定め今回の恩典に浴する部隊は左の如し

▲韓國駐剳軍司令部及び各部▲駐剳憲兵隊▲鎮海要塞砲兵隊▲第十三師團司令部及び各部▲步兵第二十五旅團司令部▲步兵第二十六旅團司令部▲步兵第四十九聯隊▲步兵第五十聯隊▲步兵第五十一聯隊▲步兵第五十二聯隊▲騎兵第十七聯隊▲野戰砲兵第十九聯隊▲工兵第十三大隊▲輜重兵第十三大隊▲步兵第十二旅團司令部▲步兵第四十七聯隊▲步兵第十四聯隊▲步兵第二十七聯隊（第七師團）▲步兵第四十五聯隊（第六師團）▲近衞騎兵二箇中隊

●帝室債務審查會

昨日午後一時より度支部樓上に帝室債務審查委員會を開き荒井會長以下各委員列席し帝室債務に關する審議をせり

●北韓文川郡饑饉

咸鏡南道文川郡鶴山社は昨秋大水害ありたる爲め目下大飢饉となり人民の困窮實に名狀すべからざる有樣にて現に飢餓に迫り居る者一千五百四十九人他に移住したるもの七百三十一人飢餓に迫る見込の者二千四百六十五人の多數なりとされば其筋に於ては之れが救助に着手すべき筈なるが飢饉に迫り居る者のみの救助費一人一日粟三合として一ヶ月約一千六百三十圓なりと云ふ

●横斷航路補助案

別項日本海横斷航路の開始に就ては經費として約六萬六千圓を要し更に收入の豫想として極めて手控へたる調査にて約四萬圓と見積るを以て即ち不足額たる二萬六千圓の補助を要求したるに[illegible]對し一定の條件を付し補助を仰ぐべく元山商業會議所に於ては五日右の請願書を當局に提出する運びに至りしと云ふ

●暴徒討伐行賞費

陸軍當局者は九日豫算第四分科會に於いて韓國事件行賞費の內容を說明して曰く今回韓國暴徒討伐に從事せる軍隊中行賞を爲すべき人員は將官十一名、上長官百十三名、士官九百六名、准士官、下士千九百四十六名兵卒一萬八千九百七十八人馬人五十名合計二萬二千四百四十五名にして之に要する經費は行賞費金百九十八萬百七十一圓、勳章製造費七萬餘圓其他雜費を合せて合計二百万圓を四十一年度追加豫算として請求せし次第なり云々

謹告

韓半島開發の大使命を有する**東洋拓殖株式會社**は既に看板を掲げ將さに營業を開始せんと致居候此時に於て世人の同會社に對する**多種多樣**なる**希望**及び**論評**を紹介するは啻に有益なるのみならず同時に興味有ることゝ確信候に付本紙愛讀の諸君は此際同社に對する**希望**及び**論評**等を續々御投稿被下本紙をして开を**連日掲載**するの光榮を有せしめられ度候

●尙宇佐川總裁以下同社重なる人々の人物評も歡迎致候、御投稿は記名にても匿名にても宜敷候

明治四十二年二月

京城新報社

●駐韓騎兵引揚期

先年東宮殿下韓國行啓の際護衛兵として差遣せられ其後當地に於て暴徒鎮壓の任務に服し居れる近衛師團所屬騎兵第十二聯隊片野少佐の率ゆる一隊は愈々今回の韓皇巡幸終了後引揚ぐるに決したるも尙各地方の狀況に依り全隊復歸は四月頃なるべしと云ふ

●閑宮相の渡日

閑宮相の一行は本日京釜線にて渡日すと云ふ尙女官は共に渡日の筈にて韓太子の問安を爲すと同時に外國皇族女賓のありたる場合に於ける接待振りを先進國に習ふべしとの事なり

●統監邸の晚餐會

曾禰副統監は一昨日午後六時より統監邸に紀元節祝賀晚餐會を開催したるが來會者は大久保軍司令官、宇佐川拓殖總裁、石塚長官及び各參與官其の他文武官五十二名九時散會せり

●東拓總裁の會見

拓殖會社總裁宇佐川中將は昨朝午前十時吉原、関の兩副總裁井上、林兩理事崔秘書役長、韓相龍等の重役を從へ度支部に荒井次官、鈴木局長等を訪問し事業に關する會見を爲し土地引渡に就ての方法等協議の上、二時過退出したりと

●面長職制の發布

面長職制に就ては豫て其の詮議を見ざりし處なるが愈近日之れが職制を發布し面長を判任官と[illegible]一定の俸給を給與する旨の規定を發布し地方事務の刷新を圖る筈なりと

●貯金通帳の發行

這般統監府通信管理局に於ては韓國人に對し郵便貯金獎勵の爲め特に韓文貯金通帳を發行せり該通帳は韓文を以て貯金預拂に關する要項を掲記し表紙は『喜壽』の文字を以て地模樣とし之れに貨幣を充滿せる財囊を畫き其締紐の結方は李花章に形取たるものなりと云ふ而して右の外は普通通帳と異なりたる所なしと云ふ又右通帳發行と同時に韓文に譯刷せる郵便貯金指路なる小冊子を管內各郵便局所を始め韓國官衙及主なる個所に配付したる由次に該貯金通帳は專ら韓國人の利便を計る趣旨に出でたるものにして通帳徽號に特の字を冠付し韓國內地に限り行使するものにして日本內地通信官署に於ては之れに依り預拂等一切の取扱を爲さゞる由

●敎員令撰定試驗

學部は官公立普通學校敎員には師範學校卒業生を任命し尙敎員たる資格を有せるものには無試驗檢定を以て許狀を與へて任命せるか且尙敎員の缺乏を生せるを以て今回檢定試驗をなす事となり三月九日より十三日迄漢城師範學校に於て施行する旨昨日の官報を以て告示せり因みに願書提出期限は本月末日なりと

●棉花栽培所擴張

農商工部は陸地棉の栽培獎勵の目的を以て木浦に棉花栽培所を設け珍島、南平、伏巖、石水營、靈巖、光州、全州、大邱、永同、燕岐、京城東大門外の各地に棉採種圃を置き陸地棉の模範栽培其の種子の配付等の事務を執らしめ居れるが栽培獎勵の結果は昨年に於て二百町步以上に達し尙本年は其の倍額に達する狀況にて其の事務繁多を加へたるを以て今回專任書記二名を增員する事となり昨日官報を以て發布せられたり因みに從來は所長技師以下日韓人技手二十名書記二名なりしが

●種苗場の擴張

農商工部は本年義州、海州、全州、光州、鏡城の五箇所に種苗場を新設する事は既報の如くなるが[illegible]任技手四人なりしを二十一人に增員の旨官制の改正を發布せり

●內相署理の登廳

宋內相の不在中內部大臣署理を命せられたる高法相は昨日內部に出廳事務を執れり

●格鬪彈劾書却下

去る十日大韓協會より李總理大臣に提出したる宋魚格鬪事件の彈劾書は十一日付にて李總理大臣より趙英鉉を大韓協會に遣はし彈劾書に記載するが如きは絕對に無根なるを以て之れを却下する旨通達したるに同協會にては事實無きものならば國家の爲めに實に賀すべし然れども無かるべき事實にして之れ有りたるは國家の爲め痛歎の至りに堪えずと答辯して引き下りたりと云ふ

●米大學敎授來韓

米國シカゴ大學敎授チャンバレーン氏は本春早々東洋視察の爲め日本を經て韓國より陸路滿洲支那印度を巡視する旨其の筋へ通知ありたりと

●吉原副總裁入京

既報の如く吉原拓副總裁は十日午後八時二十分南大門着の列車にて入京巴城館に投宿したり

●實業同志會總會

仁川實業同志會にては本日午後一時より仁川日本人商業會議所樓上に於いて總會を開き決算報告の件役員改選の件、會務發展の件等に就き協議する筈なりと云ふ

●民會議長の招宴

仁川民會議長田中佐七郎氏は本日午後六時より一富士樓に富田民長以下仁川有力者數十名を招き晚餐會を開く筈なりと云ふ

●隆熙列車と煎茶

今回鐵道管理局は隆熙列車の一二等客車に限り旅客接待用として茶器の設備をなし隨時旅客の要求により煎茶を供すべしと又た平壤、定州、義州の各驛のプラットホームに飲用湯を備へ一般旅客の飲用に供する筈なりと

●師團長の北韓行

西島師團長は近々北韓へ向け出發の筈なるが其の用向は師團長會議に提出する材料蒐集の爲めなり

●小川事務官出張

隆熙丸引繼ぎのため釜山に出張したる小川農商工部事務官は其の引繼を了し釜山汽船會社及び木浦なる竹內回漕店の經營せる沿岸航路視察のため出張し二十日頃歸朝すへし

●本日の集會

●南山本願寺別院　同院にては本日午后七時より說敎あり

●龍山本願寺說敎　同本願寺にては例年の通り本夕より十六日の正午迄宗[illegible]を執行し其の間每日朝八時午後一時夜七時よりの三回說敎あり

公人私人

▲大迫中將　岩田少佐を從へ一昨日平壤に出發

▲小原[illegible]（東京稅務監督局技師）一昨日[illegible]

▲[illegible]（京畿道警務部長）一昨日水原へ出張

▲今川唯一（統監府營林廠事務官）一昨日入京天眞樓

▲林文太郎（平壤礦業所長）一昨日釜山へ出發

▲平岡大佐（遼陽聯隊長）昨日仁川より大連に向ひ歸任せり

●近事片々

▲閑宮　相渡日するに就て李晉相宮相を兼攝するとの說あり是政界變潮の意味なき乎

▲宋內　相渡日して高法相內相を兼攝すると云ふ是も何だか何時もとは異る趣きあり

▲宋內　相不遠辭任して朴齊純跡釜に据はるべしとの說は漸次高くなれり是れ事實乎

▲朴齊　純は宋の推擧との說は些と受取れぬ所あり完用と齊純とは果して相容るゝや

▲宮相　不在のときは侍從卿が兼任するを例となり居りたり完用の兼任は或は風說乎

▲宋氏　渡日して魚潭との格鬪問題は其儘になれるか斯くては官紀を亂るの恐れあり

▲伊公　歸東して對韓政策は暫く現狀の儘据置か夫れとも曾禰副統監[illegible]はる乎

▲風說　には近々何等かの變潮あるべしとの事なるが果して局面の展開する所ある乎

▲若し　局面展開するとせば如何に展開せらるべきや天機容易に洩すべからざるにや

▲天機　は洩れても洩れなくても茲一番目の醒むる樣の英斷あらまほし切に翹望々々

▲併し　此等は單に風說のみならん例に依りて伊公の認諾なくば何事も始らざらん乎

▲[illegible]官近々渡日せらるべしとは豫て聞く所なるが其歸東に就ても噂さ取り々々也

▲宋氏　東上して李容九亦活動を始むるとの說あり果して左る因緣あるものなるや否

▲一時　は東京に於て國士として待遇されたる李容九も今や金箔剝げてグーの音なし

▲付焼　刄は剝げ易しとは事實也李容九君の近狀は將さに之を立證して餘りある者也

▲後藤　鐵相議會に味噌を付けてより盛名頓に衰ふ世の毀譽褒貶程當にならぬ者なし

▲昨者　豪傑今者小人嗚呼賴み難き世の中なる哉世の人物評なるもの總て斯の如し

▲政友　會の空元氣漸次消へ失せんとす其筈也幹部は疾くに桂首相に傾倒しつゝあり

▲陣笠　連は之を知らずに頻に騷ぎ立てるも可笑し其實渠等は早く傾倒したさが一杯

▲進步　黨連は後藤男爵に同情を寄せて庇護する所あらんと惜も進步黨の知慧のなさ

▲逆境　に好で奔るは進步黨の特色なり

▲米國　排日連の番頭取りザレット生意にも日本を貧弱呼りす聽て目に物見せん乎

流行の新柄ゑり地帯あげ肩掛新調其他種々

京城明治町一丁目　ゑり徳商店

吉田秀次郎氏に貸下げ昨夜釜山港を出帆…農商工部より出張せし官吏の手を經て元山にて一等六名二等日下搆造中なるを以て現今二名二等二百五十名の定員なる由なり

して出港せしが同日又釜山中上回漕店より第六稲山丸（九百九十四噸）航海免狀を當理

●本年韓海警備艦　本年特種任務に就役すべき軍艦は松江、武和は琉球近海の測量に從事する由發航期は來る三月末か四月上旬なるべしと

雜報

●南部署の大捕物（二）

▲官印及官文書僞造▲韓人に變裝す▲三人の共謀▲悉く捕縛

▲刑事の注目　本件は頗る複雜なる事件なるが今是れが檢擧に至れる次第を聞くに吉松は表面古物商を營み居れるも多く正業を努めず曖昧なる店舖へ出入をなし已れは常に外出し時に身分不相應な扮裝を爲して花柳の巷杯に出入するに屡々して人目を驚かし居れるを以て彼が行爲に不審を抱き南部署の長野工藤の兩刑事が搜査に着手したるは昨年十月の頃なりき、爾來兩刑事は晝夜を分たず專心彼れが擧動に注意中昨年十二月廿八日某所にて彼れの手より出でたる贓品二點を發見したるも確固たる證據なければ依然頗る秘密に搜査繼續中本年一月八日の夜一名の韓人服を着したる怪しの男同家に來つて宿泊したり

▲主犯を捕ふ　韓裝せる男の宿泊したるを目撃したる兩刑事は猶豫も與れず吉松方に踏込み茲に兩人を南部署に引致して取調たるに此男こそ本事件の主犯石田米藏にして彼れは鄕里逃走後大連に渡り其後仁川に逆戻つて當地に流れ込み既記の如く齋藤龜吉なる者と共謀して自轉車の乘逃げを爲し後ち分け前の事より龜吉と分離し一時原州地方へ至り居りしに昨年十二月廿九日再び京城に歸り本町七丁目の古物商仲田政次郎方に同居したり

▲官文書僞造　曩に南山町一丁目なる憲兵隊家屋が賣拂ひとなりたるが是を聞いたる米藏は同家屋の賣下は一間七圓五十錢なるを以て之を種に一儲けせんと思ひ本年一月七日南大門通の某韓人印刻師に金五十錢を投じて陸軍經理部と印したる四角の印判を調刻せしめ賣渡證及び領收證樣のものを作つて之れに押捺し已れは北村寅次と僞稱して同家の買手を探す内同家は既に本町七丁目古物商小管ポ三郎が買受けたりと聞き一時失望したるもこふなれば最早破葉なりと本町別府温泉附近に住む某韓人に賣買の約束をなし金錢を受取

▲手紙が證據　兩人は斯の如く逮捕したるも齋藤龜吉は既に歸國したる事とて更に手懸りなかりしに一日兩刑事が吉松方を搜索中一通の書簡出で來りしかば披見せしに曩に龜吉が内藤方にて盜取したる衣類を吉松に留却して全部の金額を受取らざりしかば其殘額の請求書なりしかば兩刑事は早速拘引狀を請求して書簡表書の管轄署なる飯塚警察署に送りしかば龜吉は其潜伏せる福岡縣嘉穗郡大谷村字幸袋炭坑飯澤秀次方にて取押へられ去月廿八日南部署に押送されたり

▲飽迄横着者　兩人に仕事を爲さしめ獨り甘い汁を吸ひ居たる吉松は龜吉が竊み來たりし衣類の中強末なる品は多く龍山、開城邊にて賣却し紋附羽織若しくは袴の如きは洗張つて已れの着料となし元旦の廻禮杯には之を着用したりとは飽まで横着者ならずや尚本件には間接四五名の古物商人も携はり居たりと聞き及びたり（終り）

●紀元節

魚遊痴史

○
うねび山風靜かに吹て
御旗ひら〳〵

○
のぼる朝日の豐葦原は
他邦に瑞穗の國の榮

○
やたの鏡の曇ぬ御代は
二千年來變りやせぬ

○
大和島根に礎堅固たく
築きあげたる神の國

○
五年以前の今月今日を
追想ひ出せば肉躍る

○
忘れられない二十年昔
憲法發布の此の佳節

○
今日は一際軒端の梅も
香りますぞへ旗風に

●仁川驛構內の失火

▲バラック一棟燒失▲損害僅かに五十圓

一昨朝午前一時四十分と云ふに仁川警察署の警鐘亂打せられたるより市民は寢込みを破られ素破火事よと現場に馳付たるが發火の場所は仁川停車場內驛夫の溜所にて間口三間奥行二間半のバラックなりしが附近に建物なかりし爲め右一棟を燒きたるのみにて鎭火したるが其の原因はカンテラ點火用の座棧に火の付きたるものを物置に打ち込みたるに因ると

●貸金の擔當に寢具

▲病人の著たる物を剝く

旭町一丁目居住津巴彌太郎と云へるは豫て同町の山田米一なる者より借財し居るも彌太郎は病氣の爲め山田が度々の督促に逢ふも返濟の途なかりしが結局一昨十一日迄に金十圓を調達返濟の約束をなしたるも此れ又違約したるに付山田は彌太郎方に押寄け病氣就褥中の同人を引きずり出し其寢具及懷中時計を貸しの擔當にと持ち返りたるを彌太郎方同居人福田俊六は其夜よりして彌太郎が病者と寒氣に責め立てらるゝ慘狀を見るに見兼ね南部署に山田の說諭方を願ひ出でたるより捨て置き難しと直く樣同人を召喚說諭の上今月末返延期せしめ寢具及時計を彌太郎に返附せしめたりとは聞くだに氣の毒の至りといふべし

みたるより發火したるものなるべしと因に損害高は僅に五十圓位なりと云ふ

●泥醉者說諭さる

岡山縣阿倉村當時龍山山町居住大工職眞鍋貞次（二七）は一昨十一日午前〇時三十分頃本町三丁目巡查派出所前通路に於て放歌し巡查の制止を肯かざるより南部署に引致せられたるが結果泥醉の上と判り嚴く將來を戒められ放還せられたり

●靈薦に播淡はる　旭町二丁目魚行商森豐彥は去る十日例の如く午前九時頃より商賣の爲め留守宅表戶口を紐にて結び置き立ち出で午後一時過ぎ立ち返りたる所表戶口の明け放たれあるに吃驚し紛失物もやと搜索したるに動八等白色桐葉章箱入一個卅七八年從軍記章一、卅三年從軍記章同壹個等を入れ置きたる手提鞄一個及び銘仙男羅衣一枚に羽や生へたる何處ともなく飛去り居るにぞ其旨早速南部署へ訴へ出でたりと

●天然痘患者の發生　京城大和町二丁目今村安之助方下女高橋レイ（二三）は二月九日天然痘に罹りたる旨屆出たりと因に同病目下續々發生の兆あれば各自に於て厚く注意すべきなりと當局者は語れり

●新町だより

不景氣に不景氣を重ね居たる新町も近頃は非常に色めき渡りて樓主は元より女郎仲居連迄大恐悅至極とは先づ〳〵目出度事に候就而は廓雀例に依而例の如く廓內の事共相囀り粹様方の御參考に可供候儲而▲山遊樓の八島拍子は登樓客をしてビリッとさせしむるやの噂さ有之候得共無粹の雀には何の事やら薩張り相分り不申候▲京城樓の茶羅子拍子はツイ先日或好ちやんより反物一反頂戴して非常に悅び居るとは左もあるべき事と序に申上候、茶羅子姐さんとやらは平素至つて高振る氣味あるも物貰ふときは得も言ばれぬ愛嬌を振り蒔くとは矢張當世の人間に有之候とは振られ男の話なるが是れに引き換へ同樓の喜代子は流石にれ江戶の仕込丈けあつて何事にも拔目なき至つて可愛い愛嬌妓に候と申す

かや聞くだに羨ましく候▲南山樓の三重咲拍子は未だ新規開業に候得共道に江戶表にて技を學びし事とて一寸見處有之候然し先日或る客席にて飲めぬ酒を鱈腹飲んで四苦八苦の九苦みなりしとは氣の毒千萬に候同樓の南枝拍子は同樓切つての粹美人とツイ其邊の好ちやんの怨氣に有之候得共今少しく眉毛を濃くしイヤ是は無理なれど愛嬌こそ望ましき表に候▲月下樓の米吉拍子とは例の肺病妓れ多福の事に候得共此妓相不變樓主と大熱々にてツイ先日も至極滑稽極まる面黑き事出來し夫れが爲め同樓の妓供仲居連は法界悋氣の結果目下ストライキを惹起して丸で閉店の有樣なるか夫れでも樓主は米吉計りはどのれ惚氣に候間は同店の内情に就てはなか〳〵面黑き話有之候得共今日は囀り不申候▲井門支店の絹枝拍子は此れ江戶下りの優物との評判に有之候いかさま粹な顏付きで何處となく可愛い處有之に加ふるに江戶兒辨は一層の粹を添へ其二皮目元でじろりとやられた日にや堪へられぬと〳〵られぬ眞に新町切つての美人なりと某粹人のれ話に候此分では月枝拍子も今月よりれ職は一寸困難ならんかと早燒々く候▲親類筋も有之候とか▲高島屋の奴拍子は本月のれ職に候が流石れ職丈けに至極優物の愛嬌妓に候偽りならぬ一寸誤出馬相成ることそ早分り致す可く候▲新町各樓の中で鋒尖きの光明も北の鷄、當り鏑、鹿嶋渡り屆付、など〳〵の俗稱有之やの評判に候得共無粹な雀には更に分らず候、願くは其意でお知り度き者に候が餘り山鳥の尾の長たれ候ふも本意なふ候ふま〻又の便りに筆とめ參らせ候かしく（廓雀）

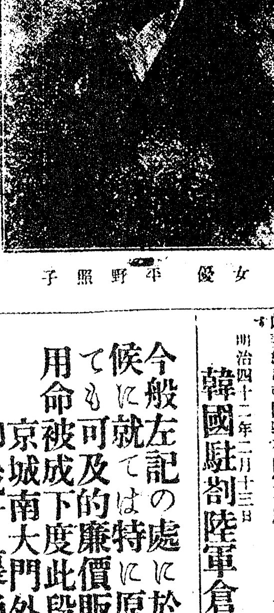
●七代目芳村伊三郞

右は筆者病氣に付本日休載す

（演）……（藝）……（だ）……（よ）……（り）

▲歌舞伎座　今晚の替り藝題は德富蘆花氏作のれ馴染の『ほとゝぎす』全十幕にして其重なる役割は左の如し
片岡中將、川島慶子（三輪）川島武夫（西）浪子（上田）千々岩保彥、加藤夫人（池田）乳母れいく（稻葉）家扶田崎（日東）山本兵造（甲東）山木豐子（照子）

▲永樂亭　は例の如く赤間倭吾樓等の改良講談に凄吉の新內梅笑大之助の義太夫遊七のステ、コ、百面相等にて相替はらず相かわりまして御機嫌を伺ひますことゝて連夜の入ることとなれば每夜ともの大入なりとの好況小屋も破れん計りにて同座のもの一同ともにニコ〳〵ものなりとは芽出度し目出度し



女優　平野照子

なに大阪の夫れあの人の事を思ひ煩らふては病氣になるせ（木尾附郞）▲南山樓の三重咲さん先日は御酒を大盤召上つて嘸ぞれ苦しかつたでせう其後は別にお身体にはれ障りもありませんか（氣毒生）

◀平民文庫▶

つたら何うですか本造でも金にする腕前はたあんなさるでせうが大概でれ止しなさらないと朝鮮側の役所へ出る運動をせなければならない樣な運命になりますよ（心配生）▲京城の錢湯は殆んど男女混浴である男湯が温いと云つて女湯に入る者が澤山ある更に夫婦者なぞは間の切戶を開いて往來して背中の洗ひつこなぞをする夫婦の情として咎むべきでなく却つて褒むべき點もあるが天而爛燒も程度問題である過ぎたるは尚及び難しでわる注意を乞ふ（本間生）▲標準かるたの販賣所をれ聞きになりましたれ方よ京城には目下ありません東京弓町の朝報社へ直接御注文なさるより外はありませんと思ひます（出酒張生）▲高崎つ子樣どやらにれ答へ申すれ說の如く高島屋のれ職は奴拍子と小鶴拍子でありました爰にれ答へ旁々訂正します（三面子）▲をい〳〵京城樓の高ちやんまた肩揚げも取れぬ內からそんな

▲龍山造家の荒廢さんどやら今度停車場か再築になるさうですね火の付き安い木造よりも金でも造

●義捐金募集

今回警視廳巡查山本雅夫氏が兇賊の爲め非業の死を遂げられたるは職務の爲めとは言ひながら誠に同情に堪ふべざるものあれば吾々同業者は茲に義捐金を募集し氏の遺族に送ることゝしたれば同情の諸君は左記何れの社にても差支なきを以て續々申込みありたし

一、義捐金申込は一口十錢以上とす
一、締切は本月十五日限り
一、領收證の替りに新聞に掲載す
一、義捐金は警視廳の手を經て遺族に贈與す

二月二日

京城日報社
大韓日報社
朝鮮日々新聞社
京城新報社

故山本警部弔慰金義捐者

通計三十八圓二十錢也

木炭荷著

本品は弊店產地に於て永年經驗の結果當京城に於て販賣部を設け御小賣共廉價を以て賣却可仕殊に諸官衙納品等澤山御入用の節は特に御勉強可仕候間多少に不拘御注文被下度奉願候

米穀石炭薪炭商
諸官衙御用達

永樂町二町目
今福商會
開城西部
京城旭町一丁目
同出張所
同出張所

●天氣豫報（自十二日午後六時至十三日午後六時）
北西の風晴
十日　最高溫度　三六、〇　最低溫度　一七、〇（華氏）
本日午前六時韓國氣象槪況
溫度降り高氣壓は黃海にあり北又西の風吹き南西晴其他は晴天なり

廣告

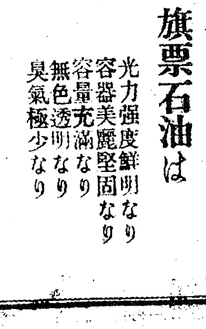
岐阜縣人會廣告
今回東洋拓殖會社理事井上孝哉氏ノ歡迎會ヲ兼テ本月十四日左記ノ場所ニ於テ第三回岐阜縣人會開催致候間御出席相成度候
尙ホ準備ノ都合モ有之候ニ付御出席ノ有無御一報相煩シ度候
一、會場　京城壽町一丁目京城日本人商業會議所內
一、時刻　二月十四日午後二時
一、會費　金三圓（當日御持參ノ事）
本町四丁目林呉服店內
四十二年二月十一日
岐阜縣人會事務所

購買廣告
一、磨擦精米　四百八十石
但明治四十二年三月廿日釜山海岸に於て受授
以上入札保證金見積格價百分五以上（國庫に從事する旨證明ある者に限る）
右購買す入札希望者は本月廿六日迄の執務時間內に在龍山韓國駐劄陸軍倉庫に就き入札心得書契約書案及標本等熟覽の上二月廿七日午前十時限り當倉庫に入札すべし即時開札す
但書留郵便を以て入札するも妨なし
此契約は韓國駐劄陸軍倉庫長土屋善輔擔任す
明治四十二年二月十三日
韓國駐劄陸軍倉庫

今般左記の處に於て磨擦精白米業開始仕候に就ては特に原料を精撰致し價格に於ても可及的廉價販賣仕候間多少に不拘御用命被成下度此段奉願上候　敬白
京城南大門外御成町裏通
豐榮精米所
主　唐雅次郞

精白米販賣所
京城南大門通り三丁目
唐商店
電話百十番

精良石油賣出廣告
旗票石油は
光力强度鮮明なり
容器美麗堅固なり
容量充滿なり
無色透明なり
臭氣極少なり



各位愈々御繁榮大慶至極に奉存候今般弊社の出張所を當國に設け旗票と稱する最上等石油を輸入し精々廉價に販賣致し候間御試の上精々御購求の程偏に幸願候　敬白
ライジングサン石油株式會社
韓國出張所

特約販賣店
仁川本町四丁目　仁川英油組合
仁川海岸通二丁目
釜山本町二丁目　釜山英油組合
京城本町三丁目　京城英油組合

廣告
電話開通　七〇五番
金子專一
木田金市

右二月十一日ヲ以テ解雇ス
京城本町一丁目八十六番戶
民團役所前
代書仲介　岡田事務所

材木大發賣
弊店にて各項好品材木を俱備し廉價放賣仕候其種類は左の如し
松丸太　大中小
同角材　各種
同板物　各種
右物品は多數有之候間所用の御方は御購買被下度候
京城永樂町二丁目赤岡通
竹東材木店　敬白

鴨綠江特種木材九州セメント取次販賣
末口一尺八寸以上長さ五間迄其他各種材
京城旭町三丁目
建築業　柴田芝六
電話五六八番

（四）　京城新報（第三種郵便物認可）　明治四十二年二月十三日（土曜日）　第三十二號

特色 火付善く火力耐久價格低廉
用途 瀛、鍛冶、暖爐、竈用に適す

無煙煉炭

一 周防德山海軍省煉炭所東隣
谷口無煙煉炭工場
京城特約店
京城南大門通 電話六〇三番
巴商會
京城太平町二丁目
韓國タバコ販賣
神田組

▲無料紹介欄▼

人事部

求事業家 確實なる事業にて年十割以上の純益ある金五百圓以上出資し得る人を求む 旭町一の六十 京仁商會（一六三）

求妻 知人年三十五歳品行方正身体健全月收百圓餘三十代以下にて普通教育ある婦人を望む 旭町一の六十 川□（一六七）

韓語速成教授 本町六丁目六五韓語速成講習所（一六五）

十九歳高等小學校及補習夜學卒業如何なる仕事にても不苦成るべく給料の多きを望む 姓名在社（一六七）

被履歷書 法律事務に心得あり年齢二十三歳 在社（□□）

簿記に心得あり會社官廳を望む年□□ 在社（□□）

被履歷書 物理學校及中學校卒業の者數學物理□□師に被雇度地方行にても官職俸給不論 姓名在社（一七三）

物件部

貸家 龍山停車場前十五間道路新線共口三洞吳行四間瓦葺二階家疊建具一切付用水の便あり龍山停車場前 電話四九島田（一四五）

貸家 龍山漢江通り三丁目十五間道路一等場所にて間口三間總二階 京城明治町一丁目 ゑり德（一五〇）

商店 向貸家但平家造作付間口三間店土間五坪六疊一室裏空地十五坪家賃二十三圓 永樂町二赤門前 岡（一五六）

土地 南山町二丁目南山麓眺望絶佳約三百坪割貸又は賣却何れ共御相談に應ず 永樂町二丁目 岡内（一五七）

測量用「トランシット」脚附一臺一十二磅鮮便レール四十七チャイン右賣却したし御入用の方は下名へ 南山町一 澤田館 小谷（一五八）

瓦葺二階建新築家屋上六疊、三疊下三疊、六疊敷溫突付外押入れ所高廁あり疊建具一切完備床及玄關付紳士に向適當なり 南山町二丁目濟島三吉 電話八三五（一五九）

電話至急買受けたし 本町五 月の家（一六〇）

貸間 二階六疊二間床間押入付至急貸したし 旭町一の六十 京仁商會（一六一）

雜貨 見切品見世仕舞品及諸道具其他不用品何でも買入ます 旭町一丁目 旭町競賣所（一六二）

賣家 大和町三丁目遊廓裏道川端地坪約五十坪瓦葺平家造作付四軒建長家井戸付屋敷賣却致度 赤門 岡（一六八）

貸間 旭町便利の場所に賄付上等貸間あり高等官亦會社員向御希望の方は電話六五九番に御紹介被下度候（一六九）

貸家 若草町一、溫突一間疊敷二間日本流押入二個付外に炊事場玄關付家賃十三圓 若草町一ノ一二九矢島（一七二）

貸家 若草町一ノ溫突二間疊敷二間日本流押入付外に炊事場玄關家賃十三圓 若草町一ノ一二九矢島（一七三）

旭町一丁目山の手にて風景絶佳の土地建物付にて讓り度し 姓名在社（一七五）

家庭用ミシン裁縫出張親しく教授致度御希望の御方より御一報被下度候 南山町一丁目澤田館内 山本（一七六）

鳥致院近傍にて田畑二十六町歩納家二棟農具各種小作又は讓渡しの相談に應ず 姓名在社（一七七）

廣告

商標 元祖 Ⓢ
人蔘煉製飴 中函五十五錢
滋養菓子 大函七十五錢
朝鮮名產 定價
京城 鳳飴堂 小函四十五錢

日本への土產としてよい菓子
この商標なきものはにせもの

發賣元 京城 龜屋商店／同 松屋商店／同 龜屋支店／同 大西組／同 大和軒／同 貞島蓄水堂／仁川 類原商會／同 井上和商店／平壤 龜屋支店／安東縣 龜屋支店／水原 中島商店

▲轉宅荷物運搬（京龍間建築土木材料其他諸貨物の運搬及び人夫請負）
今般右の營業を開始仕候に付ては貨物の多少又は土地の遠近に拘はらず御報知次第直ちに店員を派出して御用命に應じ可申荷物は弊店に於て責任を重んじ万一御委托物に對し店員の不注意より損害を加へ候節は弊店にて其**賠償の責に任**じ決して御損失は相掛申間敷候間續々御用被仰付度此段謹告候也
京城南大門通り二丁目二十番戶三浦商店向側
有田運送店 店主 有田豐太郎

大 ⋀ 萬
特約販賣自製
漬物 味噌 醬油 製造元
京城本町五丁目
大上商店
（電話二五一番）
和洋酒、🄾精酢、穀物麵類銘茶、鑵詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、壜辛各種特約販賣
尙御望に依り商品切手調進仕候

謹告
醫寮の候各位樣益々御清榮奉敬賀候弊店今回都合に依り左記の所に移轉し從來兼業の雜貨部を廢し綿布類一式卸賣に專心全力を盡し大阪支店に輸出部を設置し織物及は之れを省き非常の廉價を以て廣く各位の御高庇に添はんとを期し候希はくは弊店新進の勉勵御試買旁々多少に不拘御用命の程伏而奉願上候敬白
追て遠方書狀にて御注文の際大凡見積り金を送付の方は荷物送付の運賃は弊店負擔可致に付精々御注文奉願上候
京城旭町一丁目百十八番地（日の出湯より七軒目上る）
大伴京城支店

株式會社
第一銀行韓國總支店
電話番號 長第一番 國庫部、發行部、營業課、當直用／第三番 國庫部、營業課用／第六番 支配人、調査部、文書課用／第三三番 用度係、分析所用／第三□番 臨時建築部用

本店 東京市日本橋區兜町
內地支店 大阪、京都、神戶、名古屋、橫濱、四日市、下關
韓國支店 京城、仁川、釜山、木浦、群山、元山、鎭南浦、平壤
清國出張所 安東縣
出張所 京城西大門、大邱、開城、馬山、成興、城津
右の外內外各重要なる場所には爲替取引先あり
營業事務に關する御用向は當店營業課上に御相談被下度候

中將湯

十年の血の道 三週間に全治す
子宮病 にて下腹腰足引つり痛み下ひ又は寸白白血赤血帶下を流し顏色蒼白き人
血の道（ヒステリー）症にて氣鬱ぎ癇高ぶり夜眠られず、些の事を氣にかけ、こんき薄く、息切れし動氣强き人
逆上頭痛 目暈を起し耳なり、ひへ、肩首筋こり、腰足冷
月經不順 又は滯り、年頃になりて月經なく又は腹に塊出來、血ぶとり、月經前後に下腹痛み其外月經不順より起る諸症
產前 何となく常ならざる人或は流產、難產等の癖ある人は持藥として服用し置けば、月滿て安產す
產後 古血の滯り或は日立惡しく、手足の水腫又はしびれ其他子宮病血の道より起る諸病に種々の藥を用ひて其効なき人は…中將湯を試みよ

定價 五週間分貳圓五拾錢 三週間分壹圓六拾錢 二週間分壹圓拾錢 一週間分六拾錢 四日分卅五錢 一日分拾錢

●中將湯は各藥店にあり無くば本舖へ
●本舖へ注文の御方は病人容體詳しく
本店 東京日本橋區通四町目
支店 大阪大寶寺町堺筋南入
本舖 東京 大阪 津村順天堂

▲清潔の下宿▼ 客室の清潔と調理の美味と御扱の懇切とを特色として下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候
壽町二丁目十一番戶橫小路（元花屋跡）
かめ屋

▲懇切の下宿▼

米 東京火災保險株式會社
明治廿年創立資本金一千萬圓
日本國火災保險業の嚆矢
代辨店 山口吳服店
事務所 京城本町二の三 電話九番

免許 ●移轉廣告
催眠施術
無催眠治療
（注意）無催眠治療藥を用ひず催眠術を施さず輕きは一回重きも數回の治療で數年の固疾を全治す
無催眠治療に適する諸症左の如し
子宮病 ヒステリー 眩暈 胃病 月經不順
氣欝 便秘 齒痛
京城若草町一丁目八十七番戶ノ七
（若草町一丁目藤田雜貨店東へ入ル二軒目門內櫻井町櫻井湯西へ入ル第二養生醫院隣）
弘濟療院

●土耳古金口莨直輸入●
G D S
ルヤリベンイ
·GDSIERLIS & SONS·
SAMOS (TURKEY)
ジーデーシエリス會社
出張所 明治町一丁目
エムジーシエリス
●韓國特約販賣店●
京城黃金町 井出商店 電話一九〇番
釜山本町 內山米太郎 電話一〇七番
平壤大和町 佐藤商店

營業科目
活版活字鑄造 石版 銅版 木版 彫刻 コロタイプ版 寫眞版 製本 製罫 製本 裝釘
今般日韓印刷株式會社ト改稱致シ候間ノ處ニ新築落成仕候ノ際營業致候間倍舊御愛顧ノ程奉願上候也
日韓印刷株式會社
本社 京城明治町三丁目 電話（三二三番）
東京出張所 東京京橋區南鍋町一ノ十 電話新橋（二九六二番）

一ヶ月八圓の下宿
黃金町 統明館（明治町突當り）

青々園
贈答 趣味 實質の三者を兼備す
正銘宇治 茶京都の茶器
故に進物用に尤も適當なり
京城本町四丁目
茶及茶器商 青々園茶舖

統監府御用
諸官衙人力車
荷物荷造及運搬
營業 京城曙町（電話七三番）
本店 同本町三丁目（電話四〇番）
伊藤組

●寒氣と牛乳●
牛乳と消毒
韓國畜產株式會社
南大門外（電話八八番）

純洋種 牛乳 良
京城南大門外 井牧場

日本郵船株式會社
仁川出帆廣告
貨物及船客取扱店
仁川海岸通 郡回漕會
電話三十番

釜山、大連行 二月十二日 後三時出
大連行 高砂丸 二月十六日 後一時出
大連、大沽行 田□丸 三月二日 前五時出
浦潮行 酒田丸 三月四日 正午出
釜山、元山、浦潮行 上川丸 二月二十四日